

佐賀市 老連だより

発行責任者
佐賀市老人クラブ連合会会長 木下 治紀
佐賀市老人クラブ連合会
佐賀市兵庫北三丁目8番36号
佐賀市保健福祉会館(ほほえみ館)
☎32-2561 FAX32-2565

発行

編集印刷

株式会社 ニチコミ
福岡市博多区博多駅東1-13-6 いちご博多イーストビル7F
☎092-292-6538 http://www.nichicom.com

佐賀市老連 て検索 ホームページ : <http://sgrouren.sakura.ne.jp>

老ク信条 一、広く教養を高め、時代の流れに遅れないよう努めましょう。 二、過去の経験と体験を生かし、地域社会のためにつくしましょう。

令和2年度佐賀市老連会長表彰式

佐賀市老連会長表彰式



2団体 19名を表彰
顕著な功績たたえる

令和2年度佐賀市老人クラブ連合会 会長表彰 (敬称略)

老人クラブ育成功労者表彰

本庄校区老連	野中 重好	兵庫校区老連	川副 幹郎
本庄校区老連	江頭 映子	兵庫校区老連	高取 勝
本庄校区老連	田中 房一	赤松校区老連	下村 正身
新栄校区老連	金武 隆	赤松校区老連	緒方 眞智子
新栄校区老連	田中 芳子	赤松校区老連	野口 恭子
三瀬村老連	原 福美	久保田町老連	堤 雅江
循誘校区老連	秋富 潤子	神野校区老連	本野 好人
蓮池校区老連	今泉 多美子	神野校区老連	松本 光男
蓮池校区老連	石丸 克己	神野校区老連	野村 公俊
久保泉校区老連	山口 保馬		

優良老人クラブ表彰

久保泉校区老連	下和泉6老人クラブ	緒方 弘
金立校区老連	めばえ会老人クラブ	保田 日出美

優良老人クラブ表彰は、設立10年以上で日頃の活動が優秀である単位老人クラブへ贈られます。

表彰式の様子



令和2年度佐賀市老人クラブ大会は、コロナ禍により中止しましたが、市老連会長表彰表彰式については、10月8日(木)、ほほえみ館3階のボランティア室にて執り行いました。

表彰式では、老人クラブ育成功労者19名、優良老人クラブ2クラブの功績をたたえ、木下会長より表彰状が贈られました。受賞者の皆様おめでとうございます。今後も老人クラブの活性化のため、ご指導よろしくお願ひします。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

医療法人 **森山胃腸科**

診療受付時間 月～金 8時～12時 13時～18時
土 8時～12時
休日/土曜日午後・日曜日・祝日 ※消化器検査は8時から可能

☎0952(47)2425

介護老人保健施設 **徐福の里**

☎0952(34)8880

全国VCハローランチボランティアチェーン

㈱クッキングセンター佐賀

あなたの街の**ハローランチ**は

ご自宅や会場まで
おいしいお弁当を
お届けいたします!

佐賀市久保泉町大字上和泉 1191-20
☎0952-71-8181

さの眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
午後 3:00～7:00	●	●	●	●	●	▲

▲ 3:00～5:00 日曜・祝祭日：休診
佐賀市兵庫北2丁目25-8
ほほえみ館東に100メートル
TEL.0952-20-1313

「ニチコミ大賞 川柳!! 腕自慢!!」開催

シニア川柳 作品募集中

募集期間：令和3年3月31日まで



【お題】
趣味



大賞：商品券 10,000円(1名)
優秀賞：商品券 5,000円(5名)

まずはクリック!
nichicom

川柳 ニチコミ

検索



「辛丑」希望が芽生える一年に

佐賀市老人クラブ連合会

会長 木下 治紀

2021年の干支である「丑(うし)」という字の成り立ちをみると「丑」という字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字で、つかむ、からむという意味があります。糸へんに丑と書く「紐」にその意がうかがえます。中国の『漢書』では「丑」は曲がる、ねじるという意味を持ち、芽が種子の内部で伸びきらない状態を表しているのとされています。中国由来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しているもので、十二支の2番目に、芽が種子の内部で伸びきらない状態を表す「丑」がくるのです。

今年も昨年に引き続き、コロナ禍のため3密を避けて老人クラブの活動を行っていきませんが、コロナ禍対策を徹底し、活動を着実に実施していくことが必要です。老人クラブの全国三大運動として「健康・友愛・奉仕」がありますが、大きな柱として、まずは健康です。何事にも自分の健康が第一です。健康であってこそ、友愛・奉仕が可能となります。

自分が健康であれば、友達はすぐにできます。老人クラブに加入していただき、みんなが健康になればと考え、老人クラブでの活動をさらに頑張ることが出来ます。

老人クラブの基本は、単位クラブの活動です。単位クラブ内で仲間をつくり、楽しく老後を過ごすことが、健康増進にも大きな効果をもたらす

と想います。

最後に、広報紙「佐賀市老連だより」も今号で1000号を迎えます。老人クラブの長い歴史の1ページを刻む、記念すべき1000号に立ち会うことができたことに、感謝の意を表したいと思います。今後とも、佐賀市老連のますますの発展を祈念しまして新年のあいさつといたします。



令和2年度佐賀市老連 役員・理事名簿

役職	氏名	校区	役職	氏名	校区
会長	木下 治紀	高木瀬	理事	井上 福雄	若 楠
副会長	古賀 一彦	西川副		柿内 紀大	諸 富
	山田 明	金 立		松崎 逸夫	大 和
常務理事	高津 万亀代	西与賀		古川 一男	富 士
	中野 公利	北川副		田中 欽二	三 瀬
	徳久 定雄	勸 興		山下 英憲	南川副
	枝永 一馬	循 誘		古賀 一彦	西川副
	内田 健一	神 野		江口 善己	中川副
	福井 章司	赤 松		碓 和也	東与賀
	江口 衛	西与賀		山田 末男	久保田
	塚本 三男	本 庄		高津 万亀代	西与賀
	中島 和雄	北川副		田中 富枝	兵 庫
	生三 紀昭	巨 勢	時尾 久美子	嘉 瀬	
	今泉 多美子	蓮 池	枝吉 千年世	高木瀬	
	理事	役野 巖	兵 庫	酒井 トシ子	西川副
井上 辰男		久保泉	川副 明子	新 栄	
山田 明		金 立	村山 栄美子	東与賀	
木下 治紀		高木瀬	寺町 正之	勸 興	
吉田 功太郎		鍋 島	谷口 一男	金 立	
北川 英俊		嘉 瀬	事務局長 中野 公利	北川副	
青木 昭生		新 栄	事務局 長尾 由紀子	兵 庫	

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

ぶどうの木クリニック

佐賀市水ヶ江1丁目2-21 ☎0952-20-0899

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:00	●	●	●	●	●	—

【休診日】日曜・祝日 ※受付は診療終了の30分前迄です。

医療法人

えとう内科・循環器内科

院長 江頭 泰博

佐賀市神野東 4-3-19

☎0952-33-8177

日本糖尿病学会認定
糖尿病専門医

ひさとみ内科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	○	○	○

休診日：日・祝祭日 (院長 久富 昭孝)

佐賀市鍋島3-6-13 ☎0952-36-8426

精神科・神経科・内科

さめしま病院

〒840-0521 佐賀県佐賀市富士町大字小副川272

TEL0952-64-2231 FAX0952-64-2233

社会福祉法人 健寿会

介護老人福祉施設

なごみ荘

総合施設長 鮫島 良子

佐賀市富士町大字小副川562

TEL (0952) 64-2314 (代)

FAX (0952) 64-2167

社会福祉法人 健寿会

なごみ

和水心療クリニック

院長 牧本 勝義

老年精神科・老年心療内科
精神科・心療内科

○認知症デイケア実施 (医療保険)

佐賀市大和町尼寺3127-1

TEL (0952) 20-6030

会員減少に歯止めを

令和2年11月13日付の佐賀新聞で、老人クラブの会員減少について掲載され、佐賀市老連の中野事務局長が老人クラブの現状についてインタビューされました。健康増進や地域貢献のためにも、今一度、老人クラブの存在意義を地域に広め、会員減に歯止めをかけていきたいと思います。



全国の老人クラブの現在の課題は「会員減少」である。高齢者の人口が増加し、高齢化率は2020年に30%台になったが、老人クラブへの加入者は伸びていない。佐賀県内では、約10年で2万人以上の会員が減少し、19年度末には、三養基郡基山町連合会が解散した。この背景には、定年延長や趣味の多様な化などの原因があげられる。

佐賀県老人クラブ連合会では、平成22年に7万7399人だった会員数が、令和2年4月1日現在で5万3789人に減り、ピークだった時の約6割にまで落ち込んでいる。クラブ数も200以上が減少しており危機的状況を迎えている。

町連合会が解散した基山町では、老人クラブや高齢者

組織が17の自治区の全てにあつたが、解散時点で町連合会に所属していたのは4区だけだった。そのため町単位の行事などの負担が一部に集中し、連合会役員は高齢者代表として会議に出席する機会も多く「負担が大きくなりすぎた」（町福祉課担当者）という。

佐賀県内で最多の会員が所属する佐賀市老連も、この10年で約6千人が減り、29校区中、日新、開成、大詫間老連が活動を休止している。加入率が最も高いのは三瀬の74.2%で、最も低いのは北川副の3.63%。10年前と比較すると新規会員を加入させることが非常に困難になっている。

佐賀市老人クラブ連合会の中野事務局長は「個人的な活動に軸足が置かれ、誘っても加入に結びつきづらい」

「老人クラブが担う高齢者の互助機能や地域の安全活動に影響が出かねない」と危機感を強めている。

会員減少の課題の一つには、会長や会計など役員になり手不足がある。平成29年に市老連が行ったアンケート調査で会員増強がうまくいっていない理由を尋ねたところ「老人という言葉に抵抗が強い」「役員が回つてくるのを嫌がっている」などの回答があつた。熱心な会長が亡くなり、後任が見つからずに解散した校区もあり、市老連では副会長を置くことを勧めたり、リーダー研修会で育成に努めたりしている。

本年度は新型コロナウイルスの感染予防のため、クラブの活動も例年に比べて限られている。また、多くの方が楽しみにしている「飲んで、食べて、しゃべる」機会をつくることが厳しい時代。そんな時だからこそ、現役時代とは異なる友人や、コミュニティをつくるのが心の支えとなり、これからはますます大切になってくる。そのため、多くの方にさらに老人クラブの活動を知っていただき、関心を寄せてもらえるよう、会員の皆さんと協力しながら、クラブ発展に努めていきたい。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

まつした耳鼻咽喉科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:30~18:00	○	○	○	○	○	○

休診日/日祝日
佐賀市北川副町光法1484-1
TEL 0952-37-5096

まえだ脳神経外科 眼科クリニック

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
	14:00~18:00	●	●	14:30-18:30	○	○	○
眼科	9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
	14:00~17:00	○	○	○	○	○	○

日・祝は休み 診療時間に変更になる場合がございます。眼瞼作成は予約制です。第2、第4水曜日の脳外科診療の午後15:00~18:00は院長不在のため佐賀大学脳外科医の診療となります。火曜日の午後14:00~17:00眼科診療行います。(副院長不在、佐賀大学眼科医の診療)

小城市三日月町長神田2173-2 TEL.72-6101

そえじま歯科

院長 副島 洋人

佐賀市久保田徳万 925-5
☎ 68-4180

ささきこどもクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	○	○	○	13:00まで	○	○	○
午後 1:00~3:30	※	※	※	※	※	○	○
午後 3:30~6:00	○	○	○	○	○	○	○

※予防接種・乳幼児健診など(完全予約制)
休診/木・土曜日午後・日曜日・祝日

佐賀市大和町大字尼寺 3424-6 ☎62-1801

くすのぎ耳鼻咽喉科クリニック

院長 福山 つや子

平日/9:00~12:30 14:30~18:00
土曜日/9:00~15:30
休診日/毎週水曜日 日曜日・祝日

〒849-0937 佐賀市鍋島3丁目6-24
TEL 0952-33-3387

医療法人 秀裕会
池田内科皮膚科医院

理事長 池田 秀夫
院長 小柳 孝太郎
医師 池田 裕子

診療時間 AM 9:00~13:00 休診日
PM 14:00~18:00 日曜・祝日
木・土曜 9:00~13:00

佐賀市嘉瀬町扇町2383 TEL23-0239

先日の佐賀新聞で、県内の高齢化が進んでいるが、老人クラブの会員数はこの10年間で2万人以上減少したと取り上げていました。

私の町の老人クラブは1962(昭和37)年、120名余りで結成されました。2003(平成15)年には450名となりました。以後右肩下がり、今年4月時点で273名となり、17年の間

会員減の影響

伊万里市

S・H(81)

に182名が減少しました。減少要因に、私の町も高齢者の就労や定年退職者の再雇用制度の普及などで、適齢該当者が会員物故者の数を満たすことができず、自然減につながってきたようです。会員減により財源不足が生じ、会の活動に支障をきたすようになりまし。安易に会費の値上げで解決することもできず、支出削減の苦肉の策として、市老連主催の事業に人員制限して参加。そして支援事業(支部活動費・趣味活動費)や役

員報酬で対処しています。一昨年から、市老連あつせんによる物品販売が始まり、その手数料が貴重な財源となり助かっています。その反面、物品の注文・配達には支部理事にお願ひしていますので、この労務負担が老人クラブ活動の一環か悩んでいます。この悩みを解消するためにも、老人クラブのあり方にご賛同をされて、1人でも多くの方が入会されることをお待ちしております。

令和2年12月21日佐賀新聞
「ひろば読者の声」掲載

令和2年度佐賀市老人クラブ連合会会員数

【旧佐賀市 クラブ数・会員数】

校 区	クラブ数	会員数	校 区	クラブ数	会員数
勤 興	15	429	兵 庫	12	443
循 誘	5	202	久保泉	10	259
神 野	5	270	金 立	8	317
赤 松	3	80	高木瀬	8	397
日 新	0	0	鍋 島	14	451
西与賀	8	369	嘉 瀬	17	590
本 庄	9	308	新 栄	6	273
北川副	6	133	若 楠	5	299
巨 勢	7	301	開 成	0	0
蓮 池	4	180	旧佐賀市計	142	5,301

【旧郡部 クラブ数・会員数】

校 区	クラブ数	会員数
諸 富	24	1,305
大 和	16	668
富 士	12	640
三 瀬	8	379
南川副	11	379
西川副	9	382
中川副	13	462
大詫間	0	0
東与賀	16	542
久保田	18	536
旧郡部計	127	5,293

総合計 クラブ数 269 / 会員数 10,594名

老人クラブの会員減少

嬉野市塩田町

T・H(76)

佐賀新聞で老人クラブ会員減少記事(11月13日付)を読んだ。「なんで!」と。高齢者の人口が増える中、地域の人口とコミュニケーションを取り、語り合い、いろいろな行事にも参加するのが、私は体のためにも一番いいような気がします。

大正生まれの母が地域の方々に大変お世話になっていたので仕事を辞めてすぐ、いろいろなお手伝いをしようと恩返しのもりで参加してい

ます。一生に一度くらいは、人のためになつてもいいですね。

11月11日、佐賀市で佐賀県老連の女性リーダー研修会がありました。県内19地区の方々から地元での活動報告があり、それぞれいろいろなボランティアをさせていただいているようです。

個人でもいろいろと趣味はありますが、それはそれとして、人生一度きり、皆様と一緒に和気あいあいと楽しく行事に参加して老後を送りましょう。私は今が一番幸せです。

令和2年12月12日佐賀新聞
「ひろば読者の声」掲載

今回の佐賀新聞の「会員減少」の記事に対し、読者の声が寄せられました

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

暮らしにうるおいと安心を

福祉用具のレンタル
販売・住宅改修は
おまかせ下さい!!
お気軽にご相談下さい

介護用品専門店 **ケアサポート九州**
TEL 0952-34-4453
〒840-0804 佐賀市神野東 4-12-29

内科・小児科

坂井 医院

院長 徳永 剛

佐賀市川副町大字犬井道615(口)
TEL (0952) 45-0040
FAX (0952) 45-0583

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科
(通所リハビリテーション) 居宅介護支援事業所

医療法人
信愛整形外科医院

院長 森永 秀和 副院長 森永 穰地

佐賀市川原町4番8号(youmeマート北)
TEL 0952-22-1001
http://www.shin-ai-seikei.jp/

なかしま鍼灸整骨院

受付時間
月~金 午前 9:00~12:30
土 午前 9:00~13:00
月~木 午後 2:30~ 7:30
※日・祝日、水曜午後、土曜午後はお休み

佐賀市神園 1-2-5 コットンライフ神園
お問い合わせ 予約 ☎0952-32-0203

株式会社 **エッグ**

介護用品レンタル・販売
住宅改修

佐賀市本庄町大字鹿の子295番地1
TEL 0952-97-9248
FAX 0952-97-9249

志波 歯科医院

ハミガキ

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	△
14:00~18:30	○	○	○	○	○	△

△…土曜日は13:00まで
休診日/日曜日・祝日

佐賀市東与賀町下古賀1070-9
☎ 0952-45-8567 (夜間・休日 45-8503)

女性部長会議



発表に向け踊りを練習

7月31日(金)、佐賀市老連女性理事7名が、交通安全マスコット作りの準備をはじめ、10月8日の佐賀市老連大会での演芸発表に向けて、踊りの練習を行いました。



全老連2020活動賞
このたび、日頃の活発な友愛活動の功績が認められ、佐賀市老連が全老連「2020活動賞」を受賞しました。令和2年度に佐賀市老連で登録されたボランティアヘルパーは413名でした。今後地域のために活躍の場を広げていくために、

グラウンド・ゴルフ大会 県大会へナイスショット



9月10日(木)、佐賀市老連グラウンド・ゴルフ大会を開催し約250名が参加しました。26校区老連および佐賀

佐賀市自治会協議会へ 新設クラブ設立等を要請

9月4日(金)、佐賀市自治会協議会の理事会が行われ、佐賀市老連から5名が参加しました。理事会では、老人クラブへの理解と、未設置地域へ老人クラブを設立する要請を行いました。

自治会への要請は今回で4回目となり、自治会長が60歳以上の方であれば老人クラブに加入すること。自治会の中未加入高齢者に対して加入促進を促すこととし、「1自治会1老人クラブ」を目指して協力要請をしています。

秋の交通安全県民運動出発式

みんなの思いやりで 守れる命



9月21日(月)、佐賀城内公園にて秋の交通安全県民運動の出発式が開催されました。式典では、佐賀市交通対策協議会より佐賀市老人クラブ連合会へ反射タスキ400本と、反射シール千枚が贈呈されました。

市老連理事や女性理事のチームを含む計28チームは、県大会出場を目指して、日頃磨いた腕前を發揮しました。

【大会結果】

《優勝》	循誘校区老連	196打
《準優勝》	兵庫校区老連	198打
《第3位》	久保泉校区老連	200打
《第4位》	大和町老連	200打
《第5位》	金立校区老連	201打
《第6位》	西与賀校区老連	203打
《第7位》	巨勢校区老連	206打
《第8位》	本庄校区老連	209打

※上位チームは、10月27日(火)開催の県老連大会へ出場しました

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

くすり・化粧品・処方箋のことなら

ろばのマークの **ドンキー薬局**
Donkey drugstore

TEL.0952-23-6818 年中無休
FAX.0952-23-6895
営業時間/朝9時~夜9時

あなたの、かかりつけ。

地域とともにくすり屋110年 **溝上薬局**

株式会社ミズ
佐賀市水ヶ江1-1-11 TEL.0952-22-7974

笑顔でつなぐ安心と信頼
保険調剤 医薬品・健康食品・化粧品販売

くましろ薬局

佐賀市本庄町袋286-5 サガンスクエアビル4F
TEL.0952-23-5440 FAX.0952-60-5820

グループ12店舗
嘉瀬店/木原店/枳小路店/黒川店/神野東店
セリオ牛津店/八田店/北部パイパス店
本庄店/松原店/大和店/若宮店

政 YAMAMASA
土木、舗装工事一式

有限会社 山政建設

代表取締役 山口 政行
佐賀市木原一丁目19番1号
TEL:0952-25-1125
FAX:0952-25-1145

土木建築設計・施工

株式会社 **秦建設**

佐賀市大財6丁目1-33
0952-25-2013

おかむら歯科医院

平日夜8時迄診療
土曜午後1時迄
(現在 水曜午後も休診中)

佐賀市昭栄町30番
昭栄中学校 横

☎0952-27-7899

ペタンク大会

勸興校区老連 B が頂点



佐賀市老連女性部で心を込めて作成した交通安全マスコット

交通安全街頭キャンペーン
マスコット400個配布
9月25日(金)、シートベルト・チャイルドシートの着用および追突事故の防止を図るため、交通安全街頭キャンペーンを実施しました。
今年度は例年と場所を変更し「ゆめマート与賀町」にて、佐賀市老連女性部長と佐賀市交通対策協議会が協力して、チラシと一緒に手作りのマスコット約400個を配布しました。

10月15日(木)、佐賀市民運動広場にてペタンク大会を開催し、各校区老連より1チーム3名、計45チームが参加しました。
AパートとBパートに分かれ6コートで熱戦を展開し、最後は各パートの1位が対決して総合優勝を決めます。今大会では、勸興校区老連Bパートが見事、頂点に輝きました。ペタンクは、ニユースポ一

女性リーダー研修会 6班で活発に討議



高津女性部長 あいさつ

10月16日(金)、マリタール創世において女性リーダー研修会を開催し、26校区老連より各2名が参加しました。
高津女性部長、木下会長のあいさつに続き、徐福長寿館で健康講座を行う立川恵子氏を招き健康講座をしていただきました。また、佐賀市老連の中野事務局長より市老連の現状の説明があり、6班に分かれ討議と発表を行いました。

市議会との意見交換会

市老連の諸問題を報告

10月20日(火)、佐賀市議会大会議室にて、佐賀市議会文教福祉委員会と佐賀市老連との意見交換会を行いました。



平成28年にも実施し、約4年ぶりの開催となりましたが、今回も現在、佐賀市老連が直面している会員減少や補助金の問題などを議題に話し合い、市議会文教福祉委員会の方に佐賀市老連の現状を深く理解いただきました。

《総合優勝》 勸興校区老連Bパート

Aパート	
優勝	金立校区老連
準優勝	西川副校区老連
第3位	中川副校区老連
Bパート	
優勝	勸興校区老連
準優勝	嘉瀬校区老連
第3位	新栄校区老連

ツの中でも盛んに行われ、ゴルフに次いで人気が高いスポーツです。年々競技人口も増えています。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

土木一式工事・上下水道工事
推進一式工事・とび&土工工事

三省土木株式会社
SANSYOU.C

佐賀市久保泉町大字下和泉2234番地1
電話:0952-98-4559

相続に関するお手続きで
なにかお困り事があるときは
まずはお気軽にご相談下さい!

——司法書士——

戸田徹郎事務所
大和町尼寺2573-1 (春日郵便局東) ☎62-4140

保険調剤

のぞみ薬局

佐賀市開成1丁目4-4
☎0952-36-9220
FAX0952-36-9221

一般貨物自動車運送事業 九運貨物 第663号
産業廃棄物収集運搬業 第146447号
一碎石・真砂土 販売一

株式会社 嘉村開発
KAMURA DEVELOPMENT

本社 佐賀市諸富町大字徳富2027番地5
TEL・FAX 0952-47-6875
営業所 佐賀市川副町大字早津江176番地5

古紙リサイクル
限りある資源を未来へ

段ボール 新聞 雑誌 持ち込みOK!

徳永商店
有限会社 徳永商店
代表取締役 徳永 廣市
佐賀県諸富町大字為重899-4
TEL.0952-47-2704
FAX.0952-47-2359

直塚不動産

TEL.0952-62-4546
FAX.0952-62-0301
佐賀市大和町大字尼寺1467-1

【大会結果】

第9位	第8位	第7位	第6位	第5位	第4位	第3位	準優勝	優勝
南川副校区老連	久保田町老連	蓮池校区老連	循誘校区老連	大和町老連	諸富町老連	西与賀校区老連	兵庫校区老連	巨勢校区老連
2007打	2004打	2001打	1999打	1998打	1996打	1995打	1995打	1994打

10月23日(金)、佐賀市民運動広場で交通安全教育グラウンド・ゴルフ大会を開催し、24校区老連の代表が日頃の練習の成果を発揮しました。8ホール中、1・2・3番ホールには信号機や交通標識を設置し、プレーをしながら交通標識への理解と事故防止への意識向上を図りました。

《設置した3種類の交通標識》

- 第1ホール 横断歩道通行違反
- 第2ホール 路側帯通行違反
- 第3ホール 横断禁止進入違反

交通安全教育グラウンド・ゴルフ大会

3種の交通標識で意識向上



【大会結果】

第10位	第9位	第8位	第7位	第6位	第5位	第4位	第3位	準優勝	優勝
光富	西村	前田	山中	高島	植田	永田	岡村	岩打	千住
64打	63打	63打	61打	61打	60打	58打	58打	58打	57打



3密を避けて行えるため、参加者の皆さんは、のびのびとプレーを楽しみました。

11月18日(水)、夢の里兵庫にて初の女性部パークゴルフ大会を開催し、各校区老連より52名が参加しました。

パークゴルフは、AとB(イン・アウト)の2コースあり、18ホールをまわる競技です。

女性部パークゴルフ大会

3密避け楽しくプレー

高齢者訪問支援活動推進員養成講座

実践に生かす介護体験



11月6日(金)、佐賀県在宅生活サポートセンターにて、令和2年度高齢者訪問支援活動推進員養成講座が開催され、佐賀市老連から37名が参加しました。

この講座は毎年、佐賀県老連が主催しており、今回は、介護用品の紹介や在宅での介護設備の体験などを行い、訪問支援の際に役立つ貴重な情報を得ることができました。

施設訪問

女性理事がタオル寄贈



11月24日(火)、佐賀市老連女性理事と事務局長が施設訪問を行い、金立町の「介護老人保健施設きりん」を訪問しました。

今年度は、コロナ禍のため女性部長26名は参加せず、代表して7名の女性理事が慰問の際、洗剤とタオルを寄贈しました。これからも地域の皆さんとの絆を大切に、友愛活動を続けていきたいと思

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

(一般社団法人 建設コンサルタント協会会員)
建設コンサルタント業・補償コンサルタント業
測量業・自然環境

朝日テクノ株式会社

代表取締役 法村 孝樹

【本社】佐賀市大和町大字梅野280番地
TEL:0952-37-9300

土木設計・測量・補償

株式会社 親和コンサルタント

代表取締役 淵脇 澄廣

本社 佐賀市卸本町7-25
TEL.0952-32-1348

西部支店 武雄市武雄町武雄 5954-1
TEL.0954-23-1311

支店・営業所 唐津市・伊万里市・鳥栖市

総合建設コンサルタント

-誠実と信頼で地域社会の発展に貢献する-

西日本総合コンサルタント株式会社

代表取締役 福島 裕充

本社 佐賀市久保泉町大字上和泉3114-3
TEL.0952-98-2141 FAX.0952-98-3538

鳥栖支店・唐津支店・武雄支店・鹿島営業所・みやき営業所

学校法人 萌生学園
認定こども園

小鹿幼稚園・むつみの園保育所

佐賀市川副町大字鹿江668-1
Tel:0952-45-0739
Fax:0952-45-1124

絵本いっぱい! 泥んこいっぱい!
みんなの笑顔がたからもの。

学校法人 清風学園 認定こども園

嘉瀬こどもの森

園長 肥高 千恵子

〒840-0863 嘉瀬町大字十五57-1
☎ 0952-26-2043
FAX 0952-22-2479

特定建設業・一般土木工事一式

株式会社 横尾土木

代表取締役社長 横尾 敏裕

佐賀市川副町大字犬井道1268-1
TEL.0952-45-1413
FAX.0952-45-3550

高齢者パソコン教室生徒募集中

募集時期

- 3月初旬(4月~6月期教室)
- 6月初旬(7月~9月期教室)
- 9月初旬(10月~12月期教室)
- 12月初旬(1月~3月期教室)



受講内容 文書作成、表計算、インターネット

受講料 受講料は3カ月分で10,000円と、資料代の3,000円(税別)が必要です。

(連絡先) 佐賀市老人クラブ連合会 TEL 32-2561



狙い定め目指せ高得点!

3種目の魅力を堪能

11月25日(水)、佐賀勤労者体育館にて、本年度2回目のニュースポーツ体験講習会を開催しました。

1回目と同様、コロナ禍のため各校区より2名が参加し、3密を避けて①いごでだま②スカットボール③ボッチャの3種目にチャレンジしました。

ニュースポーツ体験講習会

令和2年度 県老連活動紹介

グラウンド・ゴルフ大会

10月27日(火)、佐賀市民運動広場にて県老連グラウンド・ゴルフ大会が開催され、佐賀県内の老連より310名の強者が集いました。



今年度は、コロナ禍で大会の開催が危ぶまれましたが、当日は3パートに分かれ皆さん元気にプレーしました。

- 佐賀市老連入賞者(敬称略)
- ◆Aパート(黄色)
 - 準優勝 旭 光信 佐賀市西与賀 32打
 - 第4位 石橋 保備 佐賀市大和 35打
 - ◆Bパート(緑色)
 - 第5位 西山 三郎 佐賀市本庄 34打
 - 第8位 野口 正凱 佐賀市巨勢 37打
 - ◆Cパート(赤色)
 - 優勝 寺町 剛 佐賀市循誘 32打
 - 第3位 谷口 一男 佐賀市金立 34打
 - 第7位 秋富 泰良 佐賀市循誘 35打

女性リーダー研修会

県老連女性リーダー研修会が11月11日(水)、佐賀県在宅生活サポートセンターいきいき館にて行われ、10市9町より計38名が参加しました。



講演では、元気象庁佐賀气象台長の溝上良雄氏より「防災予防」を題材にお話いただきました。

県老連会長表彰

県老連会長表彰の表彰式は、当初7月17日(金)に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、12月1日(火)に佐賀県在宅生活サポートセンター会議室にて行われました。



老人クラブ育成成功劣者表彰

川副 幹郎 兵庫校区老連
角田 研三 本庄校区老連
(敬称略)

永年勤続表彰

渡辺 景子 神野校区老連

感謝状

久野 絹子 鍋島校区老連

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

建設コンサルタント
設計業務・測量全般・地質調査・補償業務

CKSS九州水工設計(株)

代表取締役 片瀬 克弘

本社 佐賀市鍋島5丁目7-24
TEL(0952)32-1105 FAX 32-1853
支店 唐津・武雄・鳥栖・鹿島・福岡
営業所 熊本・大分・中津

測量業・建設コンサルタント
補償コンサルタント

IG 国際技術コンサルタント株式会社

代表取締役 岡 達也

佐賀市久保田町大字新田 3797 番地 3
TEL 0952-51-3711

[支店・営業所]唐津・武雄・鹿島・鳥栖・みやき・多久・福岡・平戸

総合建設コンサルタント
一級建築士事務所

株式会社 トップコンサルタント

代表取締役社長 詫間 政弘

佐賀市久保泉町大字下和泉2713-3
TEL.0952-98-3700 FAX.0952-98-2939
URL <http://www.top-con.com>

誠実と探究心

測量業・建設コンサルタント
補償コンサルタント

新九州測量設計株式会社

代表取締役 副島 隆昭

佐賀市久保泉町大字上和泉2753番地1
TEL 0952-98-1960 FAX 0952-98-2408

お任せください

句集・記念誌・自分史
「パソコン苦手」でもOK!

「1冊から作成」まずはご相談を!
TEL 092-292-6538 株式会社 二チコミ

春潮 第一集

佐賀市老連活動



女性グラウンド・ゴルフ大会

女性会員によるグラウンド・ゴルフ大会です。男性会員はコートの設営や運営でサポートしてもらっています。



囲碁・将棋大会

囲碁・将棋の愛好家が集い、4回戦の熱戦を展開。スイス方式により結果を判定しています。あなたも参加してみませんか。

ゲートボール大会

今年度は開催ができませんでしたが、根強い人気がある競技です。今後も大会開催を継続していきたいと思っています。



ペタンク大会

ニュースポーツの一つで、ペタンクのさらなる普及のため大会を開催しています。皆さん楽しんでます。



ニュースポーツ体験講習会

毎回様々なニュースポーツを行うことができます。やってみなければ分からない面白さをぜひ体験してみてください。



女性部交通安全街頭キャンペーン



佐賀市交通対策協議会と一緒に大型商業施設で交通安全啓発活動を行っています。女性部が手作りしたマスコットと一緒に資料を配り、街頭で交通事故防止を呼びかけています。

女性部パークゴルフ大会

今年度、初開催の女性部パークゴルフ大会。コロナ禍でなかなか活動ができなかった時期に新たな行事を実施することができ、女性部も非常に喜んでます。今後も楽しく続けていきたいと思ひます。



女性リーダー研修会

毎年10月頃、校区老連女性部長等のリーダーを対象に研修会を開催しています。各校区老連の活動内容や、体験を互いに発表し、校区に持ち帰って活動の参考にしています。



祝100号記念特別企画

佐賀市老連&26校区老連 楽しい老人クラブ活動

令和2年度の佐賀市老人クラブ大会がコロナ禍により中止となりました。そこで今回は「祝100号記念特別企画」として、佐賀市老連および26校区老連の活動をたくさんの方の写真とともに紹介します。コロナ禍が収束し、また以前のように、みんな楽しく活動できる日を願ひましょう!!



循誘校区老連 大財北部長寿会



「百までキバロー会」では、毎週火曜日9時半から11時まで、懐かしい童謡を歌いながらダンベル体操で筋力アップに取り組んでいます。コロナ禍で心身

が萎縮しがちな時こそ長寿会活動を通じて励まし、支え合うことが大切です。毎回、大いに盛り上がり、会員の皆さんの楽しみになっています。もちろん、マスクの着用、手指消毒、検温、三密回避も徹底しています！

【グラウンド・ゴルフ大会】

コロナ禍で、諸行事が中止となり、閉じこもりがちになる時こそ、長寿会行事の推進が重要と考え、体育部を中心に毎月第4土曜日8時半から循誘小学校庭でグラウンド・ゴルフを楽しんでいます。マスク着用・手指消毒、検温実施、三密回避を徹底しており、写真は9月のプレ大会の一場面です。



神野校区老連

10月2日(金)、西神野運動広場にてグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は、天候に恵まれ、90名(14チーム)が参加し、晴れ渡った青空の下でプレーを楽しみました。非会員の方との交流や、当クラブのPRもでき、大変有意義な大会でした。



西与賀校区老連

【昔遊び交流会】

毎年、小学1年生と老人クラブとの昔遊びを通じて交流会を行っています。

お手玉、あやとり、おはじき、竹とんぼ、ビー玉、こま回し、たこあげ、車輪回し等、老人クラブの会員が童心に帰り、交流を通して脳の活性化を図っています。

高齢者と同居している子どもは手際も良く、家族でのふれあいが目に浮かびます。核家族の子どもたちも何回も繰り返しながらできた時は大喜び。交流会で経験したことが成長するにつれ、人生の糧になり、心優しい立派な大人になって欲しいと願っています。

このたび優良老人クラブ表彰をいただきました。活動の一部をご紹介します。第1・第3木曜日は廃品回収のため、町内の玄関先の廃品物を軽トラックで収集し、缶やビン類の選別作業を行っています。10月はGoToトラベルを利用して日帰り旅行を行い、費用は廃品回収で得た収益を活用しました。例会は毎月10日に行い、昼食後は雑談で楽しいひとときを過ごします。コロナに打ち勝ち、心身ともに元気に活動に励んでいます。

26 校区老連活動



勸興校区老連

勸興校区老連では、老人クラブの活動を活発に実施しています。例会では、出前講座の活用、ジャンケン大会、ペタンク大会、グラウンド・ゴルフ大会等を行い、毎回多くの方が参加しています。今年度の高齢者スポーツ大会は地域の各種団体と一緒に開催しました。

赤松校区老連

西城内わかす会は、毎月第2木曜日午前10時より西城内公民館にて集会を開いています。「民謡」と「吹き矢・輪投げ」を月ごとに交互に練習しています。



本庄校区老連 満穴老人クラブ



巨勢校区老連 第七クラブ

佐賀市の出前講座で講師を迎え「大人の栄養バランス」についての講話を聴き、食事は朝食をしっかり食べ、元気な体と心で過ごそうとお話がありました。5月に植え付けたさつま芋と枝豆を収穫して食材にして料理を作り、みんなで一緒に楽しくおいしく食べました。



北川副校区老連

【3校区ゲートボール大会】

「当たった！ヤッタ！はずれた、ゴメン!!」
第1ゲートの難関を通過した時は、ほっとするとともに気合いがみなぎります。ゲートボールは一打ごとに歓喜の声とため息が響きます。大会は、巨勢・蓮池・北川副の3校区老連持ちまわりで開催しており、5チームの総当たりで順位を決めます。みんなが毎年楽しみにしている行事で、メモリード様のサポートもいただき感謝しております。今度こそ優勝目指して頑張ります。

金立校区老連

私たちの町は、遺跡・山・公園・神社など時代を作った人たちの歴史と文化にあふれた風光明媚な町です。この中で第五クラブは友貞・久富・土井側の3集落からなり、花の植栽と管理、清掃活動、旅行、ラジオ体操、グラウンド・ゴルフ大会、カフェ等の活動を明るく楽しく、元気よく行っています。



蓮池校区老連

高齢者スポーツ大会の一環として「いごてだま大会」を蓮池公園と公民館で開催しました。80歳以上の部では、順番を間違えたり、スタート位置を注意されたり、てんやわんやの中で、口も体も動かさず白熱戦となり、最後までにぎやかな楽しいひとときとなりました。終了後は青空の下、公園でお弁当を食べました。

兵庫校区老連

私たちの地区、西中野には、誇れる西中野天満神社があります。神社の歴史を兵庫町史に学ぶと、時は元禄12年春、大友宗麟は、肥前に侵攻し海陸から佐賀城を包囲した。龍造寺隆信、鍋島直茂は西中野で道筋にあった祠に足を止め戦勝祈願をし、今山の合戦で大勝利を収めた。これに報いるために新しく神社を建てて礼を尽くしたとある。私たち会員は、歴史の語り部として月の初めを神社の清掃日と定め、会員46名の親睦と新会員の開拓に成果をあげています。公園内ではペタンクやグラウンド・ゴルフの練習、自治会主催の体協行事には率先してチームを作り、老人クラブのパワーを発揮し、生涯現役を目指して楽しく活動しています。



久保泉校区老連



久保泉校区老連では、昨年度までリズムダンスをしていましたが、今年度は男性も気軽に参加できる合唱に取り組んでいます。3密に留意し、マスクを着用して練習に励んでいます。「あの人が好きよ。死ぬまで一人にしないよ」と歌う時は、少し恥ずかしい気持ちになりますが、歌詞や身ぶりを忘れないよう、これからもみんなで楽しく頑張っていきます。





高木瀬校区老連

初詣を含む一泊旅行を行いました。1日目は辰野金吾記念館へ行き、呼子尾の上旅館で昼食をとり、グラウンド・ゴルフ大会と表彰式、宴会を行いました。いかの刺身が絶品でした。

2日目は、呼子朝市と鳴滝酒造を見学。唐津神社で初詣をした後、唐津うまいもん市場ではバイキング形式の昼食に舌鼓を打ちました。皆さんの笑顔があふれる大満足の旅行となりました。

新栄校区老連

【研修と親睦の日帰り旅行】

11月14日、九十九の会会員19名が、ディーフェスタ東与賀の施設で「健康で長生き」するための講話を、たっぷり聴き、充実した時間を過ごしました。

昼食後は、東よか干潟のシチメンソウの群生を観光。ついでに、佐賀空港コスモス園まで足を延ばし、晩秋の有明を満喫。楽しい一日を過ごしました。



鍋島校区老連

毎月第2火曜日、鍋島校区老連長生会の女性部員20名による「花いっぱい美化活動」を行い、鍋島公民館の花壇の花植え、除草を実施しています。

公民館利用者や小学生の心が和むことを願っています。

嘉瀬校区老連 有重老人クラブ

【好生館と共催の夏祭り】

平成29年度より、好生館との共催で毎年、夏祭りを開催しています。夏祭りの企画・進行を老人クラブが行い、メインの好生館の先生たちによる健康相談では、たくさんの方に利用してもらっています。

他にも「飛び入り歌合戦」「焼きそば・焼きトウモロコシ・ポップコーン等の露店販売」を老人クラブが担当し、盆踊りも楽しんでいます。



諸富町老連



【チューリップ球根植え活動】

活動組織は諸富いちもんめの会で、世話人5名は小杭地区の会員です。

この活動を通して、環境意識の向上や、交流を図っています。町内各地区の高齢者等に呼びかけてチューリップの球根を植え、その後は交流会を楽しんでいます。

毎春、チューリップ祭りでにぎわい、多くの方が楽しまれています。同時期には徐福ロードで桜が満開となり、とてもきれいです。

この活動は、佐賀市の景観賞「特別表彰」を受賞しています。



若楠校区老連

コロナ禍の影響で、なかなかクラブ間の交流ができない日々が続いていますが、当クラブは思い切ってスポーツ大会を開催しました。

当日は各クラブより多くの方が参加し、笑顔ではつらつとした楽しい一日を過ごしました。

大和町老連 川上校区老連



川上校区老連は大和町嘉瀬川西に広がる農村地帯で、柑橋を中心とした地域です。かつて奈良時代には、肥前国庁が置かれた所で栄の国の語源の発祥の地にもなった与止姫神社がある古代のロマンあふれる地です。近年、老人クラブでは会員減少が課題となっていますが、会員にとって魅力的な活動をする事が会員減少に歯止めをかけることにつながるといいます。本年もコロナに負けず、用心しながら、グラウンド・ゴルフ大会や親睦旅行などを行っていきたいと思います。また、例会はサロンと組み合わせていろいろな催しを行っています。

川副町南川副校区老連



【児童館の芋ほり】

11月14日、児童館の芋ほりを行いました。6月に芋苗植えを行い、その間も水やりや草取り、つる返し等の手入れをし、ようやく念願のさつま芋の収穫の日です。参加者は老人クラブの会長や女性委員会全員、また子どもたちの保護者も含め計30名で楽しいひとときを過ごしました。今年は大変豊作で、子どもたちも大きな芋を見つけては、驚いたり喜んだりとおおはしゃぎの一日でした。収穫した芋は、参加者全員で分け、自宅に持ち帰りました。

富士町老連

【絶やしてはならないゲートボール】

富士町老連ではゲートボールが盛んに行われています。最近、ゲートボールをする人が少なくなっているようですが、富士町老連は、競技人口が多く、地区では大会が実施されています。佐賀市老連全体としてもゲートボールの競技人口が減り、大会を開催しても参加チームが少なくなっていると聞きます。ゲートボールは団体競技で歴史あるスポーツです。今後も絶やしてはならない競技だと思っています。



川副町西川副校区老連



もみじのような手で苗植えをする小学3年生



西古賀老人クラブの合唱(文芸大会)

- ①今秋はビオラを6種類、花苗80株を小学校3年生、自治会、老人クラブとの協働作業で実施しました。「美しく咲いてね」と願いつつ。
- ②恒例の第35回老連文芸大会を開催しました。プログラム5番の合唱では、西古賀老人クラブの歌などを声高らかに歌いました。
- ③7月1日、田植えをして育てた稲も黄金色に実りいよいよ収穫。その他「しめ縄づくり」「餅つき」を5年生の児童たちと行い、汗を流しました。



平成4年から続く稲刈り実習

三瀬村老連



【健康道場「百歳塾」】

当初、自宅の小屋に鉄棒・ぶら下がり・足上げ用具等を取り付けて自分の健康づくりをやると思って実施していましたが、三瀬村社協より「村内のフレイルの方を参加させてくれないか」との相談があり、令和元年12月に始めたのが健康道場「百歳塾」です。会員約20名、サポーター8名で村の健康センターにて週1回実施しています。内容は、故郷の歌、ラジオ体操、簡身体操、大声発声練習、カラオケ等が定番で、その他、風船バレー、ダンベル、ぶら下がり、足上げなどを行っています。





久保田町老連

健康づくりの一環として「佐賀弁ラジオ体操」を準備運動で花壇づくりの前に行っています。今年度の花壇づくりでは、男性会員がトラクターで耕起し、堆肥や肥料をすき込んで土づくりを行い、花苗を植栽しています。除草・草刈り等の花壇の手入れや水かけなど、年間を通して手がかかりますが、見事な花が咲くと疲れも吹き飛び、癒やされます。

「健康・友愛・奉仕」の老人クラブの三大運動の目標として健康づくりを推進し、会員同士で支え合いながら、奉仕活動で喜びを感じ、地域の役に立てるようこれからも頑張っていきたいと思えます。

コロナ禍が早く終息し、従来の楽しい活動ができることを心から願っています。



東与賀町老連

東与賀町は、緑豊かな風土で、野鳥の飛来数が日本一です。美しい干潟を持つ有明海の自然を大切にしながら、豊かな自然を最大限に活用したまちづくりを進めています。

町内外の皆さんの憩いの場・交流の場・自然とのふれあいと体験の場として、干潟よか公園では毎年秋に、海の紅葉シチメンソウまつりを開催しています。今年も期間中（11月1～4日）は、バルーンフェスタ会場より無料バスも運行しています。

ぜひ、東与賀町へおいでください。心温まる「おもてなし」でお迎えます。



川副町中川副校区老連

私たちは、会員同士の交流を深め、楽しいクラブづくりを目指しています。三大活動として

- ①「健康」グラウンド・ゴルフ、ペタンク、いご手玉等を活発にしています。
- ②「友愛」独居会員への助け合い声かけ運動をしています。また、クラブの財源確保のため、そうめんや、ちゃんぽんの販売活動をしています。
- ③「奉仕」こども園、小学校のボランティアや、校区の公民館の清掃活動をしています。

現在、会員が減少していますが、これからも楽しいクラブをPRし、一人でも多くの仲間を増やす努力をしていきたいと思えます。



西与賀校区老連

【らくがん菓子作り】

念願だった評判のらくがん菓子作りを開催しました。コロナ禍のため、3密を避け、マスク・手袋の着用、手洗いを守り、JA南部営農センターの指導により行いました。初めての挑戦でしたが、木型に入れてから取り出す時の力加減が難しく、型崩れしたり、配色した色合いが上手く出なかったりと試行錯誤しながらも徐々に腕を上げ、最後は見事ならくがん菓子ができあがりました。



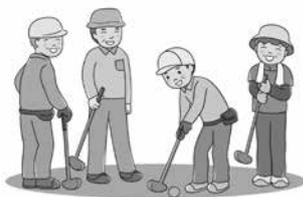
三瀬村老連

三瀬村老連育成会では、毎月の例会にて「君が代」で始まり、続いて「老人クラブの歌」と合唱を行い、楽しい一日が始まります。四方山話に花が咲き、仲間と顔を合わせる機会を楽しみ、ひいては旅行へと発展します。

家の仕事も大事ですが、たまに行く旅行は本当に楽しいものです。短い人生ながら貴重な時間を今後も大切に生かしていきたいと思えます。



**工夫を凝らした
大盛況のスポーツ大会**
 勸興校区老連 会長 徳久 定雄



勸興校区老連の高齢者スポーツ大会は、例年、皆さんがとても楽しみにされている行事です。今年度は突然発生した新型コロナウイルスによって諸行事の中止が続ぎ、私たちのクラブも、様々な活動をはじめ、高齢者スポーツ大会も中止を決めました。やがて、新型コロナウイルスの第二波が到来。感染予防のために外出自粛が要請され、高齢者は病院への通院もままならず、在宅療養の方が多くなると、次々に亡くなるという思わぬハプニングもありました。

この状況を自治会長に話したところ「感染予防対策を忠実に守り、工夫しながらできる行事がないか考えてみては」と、アドバイスをいただきました。その後、市老連事務局に相談したところ「分散開催」というものがあると教えていただき、早速、役員会で検討。そして、高齢者スポーツ大会の実施に踏み切りました。コロナ禍の影響で、応募者が減少するのではないかと心配していましたが、なんと208名の方が参加を希望され、例年の110名をはるかにオーバーしました。その後、お盆が過ぎてから、思い切つて分散する形で大会を開催。グラウンド・ゴルフ会、ペタング会、リズムダンス会、ニコニコ体操会、集まれ水曜日会、ダンベル会と次々に実施し、みんなで楽しみながら体を動かし、交流を深めることができました。

9月19日(土)には、最後のまとめとなる大会を勸興小学校の運動場で開催しました。当日は、自治会長、社協会長、公民館長、体協理事長のほか、指導員の方々まで、多くの皆さんが応援に駆けつけてくださり、校区の友愛に満ちた心に残る大会となりました。

また今回は、予想外の参加者増に慮える形で、コロナ禍に打ち勝てるように願いを込めて、参加賞の配布を企画しました。この企画を佐賀玉屋の田中丸社長にお話ししたところ、世界遺産に登録された佐賀シュガーロードの丸芳露、逸口香が入った「吉野ヶ里」を選定していただき、参加者に配付しました。皆さんとても喜んで受け取られ、企画してよかったと嬉しさを感じました。

この大会を通して、人生100年時代を迎えるなか「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の心を持つている方が多いと、学ぶことができました。私たちは「清く・優しく・美しく」をモットーに活動しており、来年度は市老連大会の2部演芸会に向けて頑張つて練習をし、盛大に元気に参加しようとして、みんなで決意を新たにしました。大会を無事に終了することができ、感謝でいっぱいです。参加された皆さん、ありがとうございました。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

“モノづくりで社会に貢献いたします”

- ・一般産業機械加工
- ・製缶・塗装・メンテナンス

株式会社 森博

佐賀市金立町金立 2203
TEL:0952-20-1630

従業員募集中

総合建設業

丸富産業

代表取締役社長 富吉 亮博

本社 佐賀市南佐賀3丁目4-18
佐賀営業所 佐賀市北川副町光法1780-1
福岡営業所 福岡県糸島市志摩小富士8-7

TEL 0952-41-2998

一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物収集運搬業
佐賀市一般廃棄物委託業者

有限会社 光陽商会

代表取締役 宮副 敏明

佐賀市兵庫町大字若宮2342番地3
TEL.0952-98-0721/FAX.98-0763

一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処理業

人と自然に快適な環境を創る

株式会社 佐賀クリーン環境

回収します！ごみのことならお任せください

粗大ごみ 事業系ごみ 産業廃棄物

道路側溝清掃もお任せください

佐賀市大和町大字川上 149-1 ☎62-3800

建築・型枠・土木一式

有限会社 池崎建設

代表者 池崎 繁幸

佐賀市川副町大字犬井道3893
電話 0952-45-7703

土木・設計施工・工事一式

(有)八並建設

代表取締役 八並 可則

佐賀市兵庫町大字洲129-13
電話 0952-29-3888

日本では高齢者の人口が年々増加し、平均寿命も延び、あるところでは、人生100年とも言われています。医療技術が進化し、平均寿命はさらに延びていくでしょう。

老後の生き方も様々です。仕事に励む方、熱意を持って趣味にあたる方、スポーツを楽しむ方もいれば、一方で、何もすることがないから一日中家にいて、テレビや新聞、雑誌を読む方もいます。

私たちは、黙ってただ老いていくような人生で良いのでしょうか。そんな生活を送っている方々に申します。家で黙っているだけでは、認知症や病気になる恐れがありますよ。そうならないためには、まず動くこと。散歩も良いで

**「入って良かった」と
思えるクラブに**
久保田町老連 竜宮会《中副》
野田 良弘 (81歳)



しよう。また、各地区に老人クラブがあるので、月に1回でも活動に行き、皆さんと談笑することは、脳の活性化にもいいものです。私は中副の老人クラブ(竜宮会)に参加し、皆さんと会話することが楽しみで、クラブで何か一つでも「出席してよかった」と思われるような言葉を披露するようにしています。

例えば、人間の体の60%は水分であると言われています。それでは、その体を健康な状態にするために、皆さん



「公民館の緑のカーテンは近年で一番のでき」と目を細める熊井さん

2004年から勸興校区の自治会長を務めている熊井喜好(きよし)さんの日課は、道路のごみ拾いと、花づくり同好会が管理している勸興公民館の花壇のお世話です。雨の日以外は盆や正月も関

**地域美化に励む
熊井喜好さん
勸興校区老連**

はどんな水を補給していますか？私は自然の水が体に一番良いと思います、この何十年も山へ水を買って行き、飲み水や料理に使うようにしています。血圧は別としますが、おかげで体は健康で、毎日働くことができています。

皆さんも、口にする水には十分注意をしてください。また来年度も元気な姿で、皆さんとお目にかかることを楽しみにしています。

久保田町老連「老人の日に因む作文集」いきいき元気作文集より

係なく、朝5時半から、八幡神社から婦人会館までの道路のごみ拾いを30年間続けてこられました。捨てられているのは、たばこの吸殻やお菓子の袋が多く、秋には一日で、ごみ袋3袋ほどが落ち葉でいっぱいになるそうです。

花づくり同好会は、春と秋に、地区内にある5カ所の花壇に花を植えており、熊井さんは公民館を担当しています。花を育てるには「足音が肥料になる」と学び、毎日手入れをしているとのこと。トレンシアやメランポジウムなどが花壇を彩り、立派なゴーヤのカーテンも完成。来館者にとっても喜ばれています。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

冷凍/冷蔵設備/ショーケース設備/空調設備
設置・メンテナンス

RYOWA 有限会社
菱和冷熱工業

代表取締役 力久重則

佐賀市鍋島町大字八戸3167-1
TEL 0952-25-2615

非破壊検査業務・調査業務
金属製品・コンクリート製品等の検査を行います

KYUKEN 株式会社 九検

本社:佐賀市鍋島町八戸溝166-35
TEL(0952)30-8221 FAX(0952)30-8495

レーザー加工 ステンレス加工 一般製缶

株式会社 コガ・テック

佐賀市久保泉町大字下和泉3120-3
TEL:0952-98-3411
FAX:0952-98-3422

浚渫工事・土木工事一式

有限会社 西村組

佐賀市川副町大字西古賀 1339-1
代表取締役 西村 一

Tel. **0952-20-7072**
Fax. **0952-20-7525**

いつも思いやりの心で誠実に・・・

司法書士あさみ事務所
いつでもお気軽にお問合せください

TEL 0952-37-6468

九電工バス停 佐賀市神野東3丁目2番10号
ななめ前 神野ビル1階

所長 司法書士 古川 麻由美
司法書士 榎原 あゆみ

私たちは、土木(仕事)を通して、自分、家族、社員、お客様、かかわった方々の上質の追求と自己実現の場を提供することを目的とし続けます。

松栄技建株式会社
代表取締役 森 一剛

佐賀市久保泉町上和泉712-12
TEL:0952-71-8202
<http://shoueiigiken.net/>

地域のため、健康のため 新栄校区老連 会長 青木 昭生



新栄校区老連では、会員同士の連帯と親睦を図り、老人クラブの活性化につなげようと、校区老連独自の行事を行っています。



コロナに消えた演芸大会 新栄校区老連 会長 青木 昭生

毎年10月になると、佐賀市老人クラブ連合会は、佐賀市文化会館で、1400人規模の会員が参加のもと「老人クラブ大会」を開きます。第1部では、老人クラブ育成功労者や優良老人クラブの表彰などを行う式典を、第2部では、各校区老人クラブ連合会による多彩な演芸大会を繰り広

す。今回は、10月までに開催した2つの活動を報告します。

交通安全運動期間の当番

役員会で、各クラブの一斉立ち番の日を決めています。それ以外は期間中、各クラブが自主的に登校時に立ち番をするようにしています。



終了した3回は次の表の通りです。

秋	夏	春	交通安全運動	期間	一斉立ち番	期間中の参加人数
9月21~30日	7月15~24日	4月16~25日		9月23日	4月6日	150名
					7月15日	137名
					9月23日	103名

会員グラウンド・ゴルフ大会

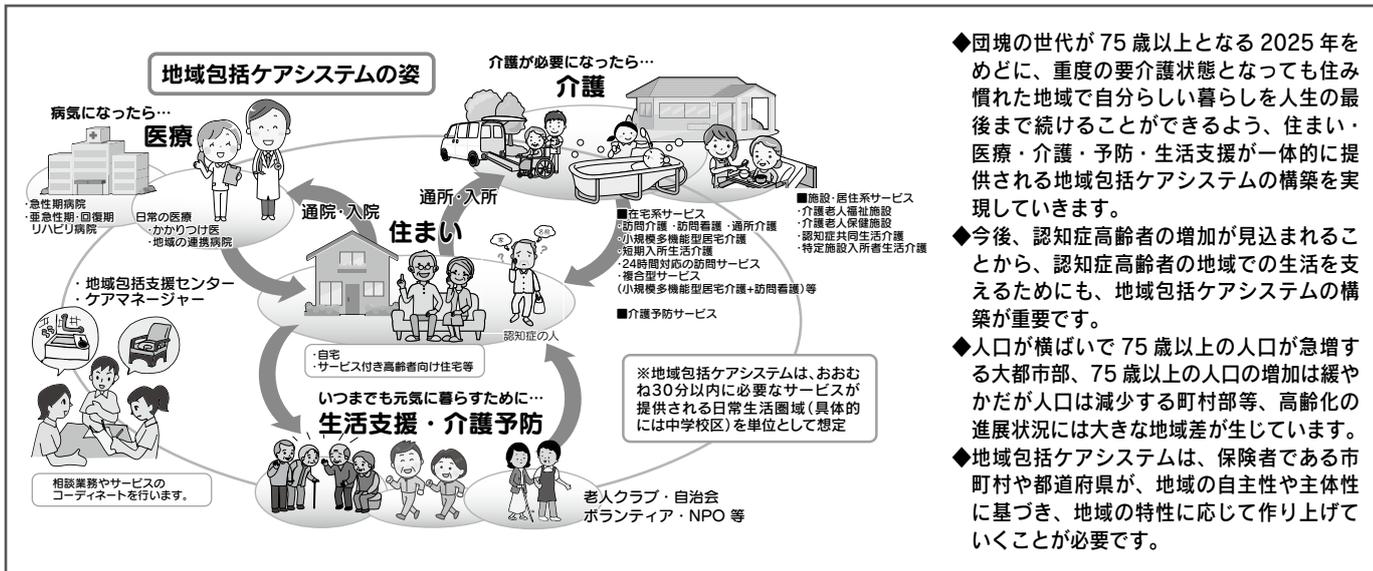
9月20日(日)、新栄小学校グラウンドにて会員グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。会員の健康づくりと親睦・交流を図る目的で始めたこの大会も第6回を迎え、今回は参加者82名が16ホールを元気にプレーし、練習の成果を発揮しました。



上げてきました。しかし今年度は、2月頃から広がりをはじめた新型コロナウイルス感染症が全国に拡大。佐賀でも感染者が発表される状況となり、大会の開催が危惧されています。それでも事態の好転を期待し、開催を前提に、各校区では取り組みを始めています。私たちが、8月にはリズムダンスを35名くらいで上演することを決めました。練習日や会場の確保、世話役や指導者の人選と、準備万端に整えて、9月からの練習をワクワクしながら待っていました。が、新型コロナウイルス感染

拡大の影響を受け、佐賀市老連は熟慮の上、第2部の演芸大会を中止する苦渋の選択をしたのです。この結果を受け、私たちは「残念ながら今回は空振りに終わりましたが、来年度の演芸大会は今年度の分まで取り戻せるようガンバロウ」と申し合わせました。演芸大会は消滅しましたが、自粛すべきことは自粛しながらも、いろいろと工夫を凝らし、楽しい行事を編み出しながら、巣ごもりから脱出したいと思っています。

9月21日 佐賀新聞 「ひろば読者の声」欄より



私たちの老人クラブ

車の免許を取って 九州縦断を果たす



富士町老連
会長 古川 一男

終戦後、世相が安定すると、車の免許を取る人が急激に増えてきた。自家用車を所有する人も増え始め、自動車学校は繁盛していた。昭和27年のある日、会社が終わってから職場の仲間4人と一緒に、西九州自動車学校の夜間の部に入学した。当時、車の免許を持っている者は少なく、会社でも専門職以外は誰も持っていなかった。免許を取ってこの4人とドライブをしようと計画し、九州縦断を実行した。今思えば、無謀な計画で空恐ろしい。当時は戦後もまもなく、わが国土は荒れ放題。道路の補装等もなく、高速道路など夢のような時代であった。鹿児島まで車で何時間かかるのかも知らず、運転がしたいばかりの一念だった。今のように道路の情報紙があるわけでもなく、縮尺5万分の1の九州地図が頼りであった。鹿児島までの距離を車の走行キロで割

り出し、所要時間を求めるくらいしかできなかった。当日は、余裕をもって出発した。鹿児島に朝早く着き、まず城山から錦江湾を展望。桜島の噴煙を見て火口近くまで行ったが、どのような経路を通ったのか覚えていない。夜中、山の中の曲がりくねった細い道を通った記憶はある。おそらく、今の高速道路の道だったと思う。何時間も、人気のない細い道を走った。今思えば、携帯電話もない時代、連絡はどうするつもりだったのだろうか。当時は考えもしなかった。その後、最南端の指宿で初めて砂風呂に入り、気分も一新。長崎鼻から開聞岳へと周り、反対側の佐多岬まで行って南国情緒を味わい、大満足のなか帰路のコースに入る。10号線で日向灘を右に見ながら、一路、北に向かって進んだ。

やがて大分市に近づいてきた頃、車の調子がおかしくなり動かなくなってしまう。みんな素人ばかりで、故障の原因も想像がつかない。自動車学校では、エンジン始動でトラブルが起きた際のプラグ点検や、タイヤの交換くらいしか習わなかったのだ。幸い、通りかかった車にお願いで便乗し、近くの民家で電話を借りて、車の修理工場に連絡。現地に来て

もらった。30分ほど牽引され、大分市の修理工場に着いた。すぐに修理できるものと思っていたら「クラッチ盤を取り寄せるので、今日は修理できない」と言われ、びっくり。しかし、どうすることもできない。修理代も4万円ほどかかり、現金払いとのこと。みんなで出し合っても、そんなお金は残っていない。もう一晩の宿賃も必要なので困っていると「地元の人紹介があれば」と言われ、仕方なく九電の大分支店に相談に行った。受付で事情を話したら笑われたが、同じ系列の社員を紹介してもらった。自己紹介をしたところ、佐賀からということも相まって知人がおり、それからの消息などを話し、親しくなった。早速、修理工場に来てもらった。「九電はお得意さんなので」と、急に態度が改まり、代金は送金できるようになった。九電の大分支店では笑われたが、こちらは真剣だった。

車は八木代議士の選挙カーを無料で借用していたが、結局はこちら持ちでクラッチ盤が新品になったので、本人はもう良かったのかもしれない。これは内緒だが、整備士の話ではクラッチ盤が悪くなるのは、半クラッチを使う回数が多いことが原因とのことだ。それを聞き、我ら4人も納得顔。改め

みんなでつけよう！ 仲間のしるし「老人クラブ会員章」

会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボルであり、仲間との連帯の印です。あなたも会員章を胸に、地域の担い手として、いきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

シンボルマーク 「末広鶴と日の丸」



老人クラブ会員章

鶴が両翼を扇（末広）状に広げて、日章を担っています。高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えてきたものであることを表し、両翼が高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴しています。

会員章は1個1,000円で販売しています。
お問い合わせは、佐賀市老人クラブ連合会事務局まで【TEL0952-32-2561】

私たちの老人クラブ

みんなでつくる住みよい巨勢

巨勢



巨勢校区老連
会長 紀昭
生三



巨勢校区は佐賀市の東部に位置し、純農村地帯と大型商業施設を核として発展した西部商業地帯をあわせ持つ地域で、人口5500人、世帯数2380世帯、高齢化率は24%です。巨勢校区老連は、7クラブ、301名で構成され、日々楽しく活動しています。しか

し令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、予定していた行事が延期または中止となり、計画通りに進んでおりません。

現在までの活動状況

- ① 校区老連役員会（毎月第1月曜日）の開催。校区老連の会報を毎月発行し、県・市老連からの伝達事項、校区老連事業の計画・報告、町内関係機関との事業などを詳しく掲載し、会員に周知。
- ② 春夏秋冬、四季を通じて交通安全運動期間中の登校時に、小学校の校門前とJA前交差点で、交通安全立ち番指導と声かけ運動を展開。小学生から町民まで、元気にあいさつを交わします。
- ③ 7月5日、校区老連「会員物故者追悼会」を、巨勢町平尾の法専寺にて開催。ご遺族、会員など多くが参詣する中、故人を偲び、しめやかに執り行いました。
- ④ 9月27日、佐賀市高齢者スポーツ巨勢大会（グラウンド・ゴルフ）を、巨勢公園多目的広場にて開催し、町民80名が参加。新型コロナウイルス感染症予防のためマスクを着用しましたが、皆さんハツラツとしたプレー姿を見せて、和気あいあいと楽しみながら親睦を深めました。

- ⑤ 全国一斉「社会奉仕の日」にあわせ、9月20日を中心に、各クラブ・支部において地域環境美化奉仕活動を実施。幹線道路の草刈り、空き缶拾い、ごみ拾い、遊園地や公園の除草・清掃、河川敷の草刈り・清掃などを行い、美しいまちになりました。今では、地域や自治会の認知度も高く「継続は力なり」を実感しています。

- ⑥ 10月23日、市民運動広場にて開催された佐賀市交通安全グラウンド・ゴルフ大会に参加。各校区から26チーム200名の参加があり、激戦となりました。今回、巨勢校区は校区役員・クラブ役員でチームを編成して出場し、全員が持ち前の実力を発揮して見事優勝に輝きました。選手の皆様、おめでとうございました。これからも交通ルールを守り、事故のない「住みよい巨勢」をつくりましょう。

今後の活動予定

- ① 令和2年12月 高齢者スポーツ巨勢大会（第2回大会・室内競技スカットボール・いごてだま）
- ② 令和3年2月 校区老連グラウンド・ゴルフ大会



巨勢校区老連の特色ある取り組みについても紹介します。

巨勢町移動支援事業「コセべんりカー」運行開始



移動支援事業は、高齢者の通院や買い物などの移動をサポートする事業です。

近年、高齢化による「ひとり暮らし」や「高齢者のみの世帯」が増加する一方で、郊外への大型店の進出などに伴い、地域の小売店が撤退しています。巨勢町でも、交通の便が悪いために買い物に多大な時間と負担を要し、外出を困難と感じる人が多くいます。

そこで令和元年6月、自治会、民生委員会、老人クラブ、社会福祉協議会、巨勢公民館の5団体で、移動支援に関する準備会を発足。巨勢町として支援ができないか、協議を重ねてまいりました。民生委員会への利用対象者アンケートの調査依頼や、既に実施されている市内に、校区の事業の説明とアドバイスを受け、情報収集等に努めながら検討を進めました。

そして令和元年10月「巨勢町移動支援協議会」を発足させ、町づくり協議会へ移動支援への助成に關する対応をお願いしました。その後、移動支援事業に取り組む方針や作業工程について確認を行い、運輸局等の行政への折衝や申請、町内福祉施設へ協力を依頼。そして令和2年10月1日「コセベりんりかー」の運行を開始しました。車両は4人乗りの乗用車で、町内の「有料老人ホーム優雅緑MAX IMA」から寄贈いただきました。今後、高齢者の免許返納が増えると考えられます。安全を第一に、利便と継続性のある取り組みを

指して、努力していきたくと思います。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

中学生を対象にした「認知症サポート養成講座」

巨勢町づくり協議会福祉健康部会にて、城東中学校1年生を対象に、認知症サポート養成講座を開催しました。今回は、おたっしや本舗の城東認知症地域支援推進員による指導をもとに「劇団オレンジ」を結成し、寸劇を通じた講座で認知症について学んでもらいました。

◎講座の内容

認知症とは誰にでも起こりうる脳の病気で「覚えられない、忘れてしまう、時間や場所の感覚がなくなる、道に迷って家に帰れなくなる」などの症状があります。また、前に自分で言ったことを忘れ、初めてのことのように繰り返す同じ話をされる方も多くあります。その言葉を受け止めてあげましょう。認知症の方でも感情などは維持されているので、優しく笑顔で声をかけられたり、安全を確保してもらえらることに安心されます。ご近所の方や知り合いなど、皆さんの身近にも認知症で

困っている方がいます。社会の一員として、また中学生サポーターとして、自分にできることを学び「道に迷って家に帰れない」方などに勇気を出して笑顔で声をかけ、大人に知らせましょう。

◎講座に参加した中学生の感想

認知症についての授業を受けて、認知症の人に会ったら「驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない」ように気をつけようと思いました。また、誰でも認知症になる可能性があること分かりました。優しく声をかけ、大人に知らせることが大切だと感じました。

北川副
スポーツで会員増強を
 北川副校区長寿会連合会
 副会長・会計係
 西津昇



北川副校区長寿会連合会は、6単位クラブ、会員数133名の連合会です。会員の減少や、役員の後継者不足などでクラブ自体が解散に追い込まれ、会員増強に努めています。思うようにならないのが現状です。みんなで会員増強につながる活動を思考錯誤した結果、全員が顔をそろえ、楽しく過ごせる行事が良いのではない、北川副校区長寿会連合会のメイン



ゲートボールの様子

の活動として、高齢者スポーツ大会を行っています。近年は社会福祉協議会、体育協会、公民館などの支援を得て、老若男女350名

前後が小学校体育館に集まりました。みんなで鯛釣りや玉転がし、スカットボールを行い、会員の皆さんも腰の痛みを忘れ、勝利を目指して競い合っています。

今年度は11月6日に開催しましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、室外で行い、さらに老人クラブ会員約60名のみに参加しました。姿、形は変わりましたが、グラウンド・ゴルフとウォーキングを楽しみ、数々の賞品に加えて、お茶と弁当を持ち帰っていただきました。皆さんの楽しそうな様子に、体育部長をはじめ、本部役員一同、胸をなで下ろしたところ。グラウンド・ゴルフの賞品は、団体賞3位までと個人賞

5位までのほか、ラッキー賞、ブービー賞、当日賞、最高齢を表彰しました。ウォーキングは、グラウンド・ゴルフ会場の周辺で約5キロを歩き、汗を流しました。

この大会の事前協議の際、大会参加者より「クラブ未加入者を招き入れてはどうか。入会を勧める手段にしたい」との発案がありました。今回は見送りとなりましたが、今後、検討したいと思っています。

来年度のことを言えば鬼が笑うでしょうが、コロナ禍が収まることを期待し、従来のような大会が行えることを念じて、会員増強を図ってまいります。

私たちの老人クラブ

地域のため新たな活動に挑戦

諸富町



連会 老連会 諸富町 野町 澤野 兵五

私たち野町老人会は、諸富町老連の中でも会員数が少なく、現在は31名で活動しています。高齢化に伴い、施設へ入所している会員も増え、日頃、活動に参加している会員はその約半数にあたる14名ないし15名という状況です。



子どもと一緒に花苗植え

このような中ではありませんが、これまで先輩方から引き継いできた「できるだけ毎月1回は顔を合わせ、安否確認と世間話をしよう」「老人クラブとして、地区の維持・発展のために役立つことを、何か1つでもいいから取り組もう」という目標のもと、諸活動を進めています。

と、11月の「グラウンド・ゴルフ大会」、2月の「おばあちゃんの発表会」にはできるだけ多くの皆さんに参加いただき、単位クラブにおいても「総会」「新年会」「各種研修会」等を開催しています。加えて平成19年からは、野町自治会を取り組まれていた「農地・水・環境整備事業」(農水省・県の補助事業)の中の「環境整備事業の一環として「花壇の植栽管理」を本会で実施することにし、今まで15年間続けて取り組んでいました。また、約10年前からは、地区の子ども会にも参加をお願いし、保護者の皆さんからもご協力いただきながら一緒に取り組んでおり、世代間交流の場にもなっています。

今年度は、2月からの「新型コロナウイルスの感染拡大」により、どうなるものかと心配しておりましたが、戸外での活動ということもあり、三密を避け、マスクの着用はもとより、手指の消毒等を徹底しながら、5月29日(日)に実施しました。

当日は、子ども会からの出席がやや少なくなりましたが、公民館周辺の花壇には「マリーゴールド」や「日草」をはじめ、5種類の花々200鉢を移植。また、地区内の通学路のそばには「ひまわり」の種子をまいていただきました。

幸い、今年度は適度な降雨もあり、おかげさまで7月から8月にかけて植えた花は満開を迎えることができました。なかでも「マリーゴールド」は、11月まで美しく咲き誇っていました。

今年度から新たに、地区の小学生の「朝の見守り」にも取り組んでいます。各班(既存の6班で持ち回り。各班年間約2回の対応)から1、2名の会員が毎月1日と15日の2回、地区の出口である四差路に立ち、子どもたちとあいさつを交わしながら、見守り活動を実施しています。初めての活動で、思うように声かけもできませんでしたが、徐々にあいさつを交わすことができるようになってきたところです。

まだ緒についたばかりでどうなるか分かりませんが、地区における本会の社会貢献活動の一つとして、方向性を見出すものではないかと思っています。

現在は世の中が多様化し、加えて定年の延長などが加わり、新規会員の勧誘が困難になっている状況にあります。

そういう意味でも、地区の皆さん方から、老人クラブを「地区を支える基礎的な組織」の一つとして認識いただけるかどうか、私たちに与えられた大きな課題だと思っています。これからも様々な活動を通して「野町老人会」を地域に広めていきます。

令和2年度より補助金内容改定

単位老人クラブ補助金について

令和2年度より、単位老人クラブへ支給される補助金が改定されました。1人の会員が1名以上の会員を増やせば補助金を増やすことができます。みんなで力を合わせ、楽しい老人クラブをつくりましょう。

《改定前》令和元年度まで

会員数 30 名未満 23,280 円
会員数 30 名以上 46,560 円



《改定後》令和2年度から

会員数 30 名未満 23,280 円
会員数 30 名以上 60 名未満 46,560 円
会員数 60 名以上 90 名未満 69,840 円
会員数 90 名以上 93,120 円





これからもお元気でお過ごしください

赤松

クラブは小さくとも
いきいき元気に活動中

赤松校区老連

赤松校区は11町区に分かれています。様々な事情により、佐賀市老人クラブ連合会に加入しているのは、北水ヶ江町区（北南2クラブ）と西城内町区の3単位クラブで、会員数80名というコンパクトなクラブです。

赤松校区では「まちづくり協議会」の活動が盛んで、年間の4大事業である鯨の門コンサート、鯨の門まつり、赤松校区運動会、餅つき、しめ縄作りには多くの

スポーツ吹き矢



輪投げ

方が参加し、老人クラブも積極的に協力しています。昨今のコロナ禍のために、いくつかの大きな行事が中止になりましたが、

高木瀬

米寿をお祝い

笑顔あふれる一日に

高木瀬校区老連 長生会

長生会では、毎年12月に「米寿を祝う会」を開いています。昨年度は12月2日に行いました。当日は、米寿の対象者15名のうち、8名の方が参加されました。木下会長のあいさつでは、人生を竹に例えて「人生にも竹にも

鯨の門まつりの代わりに、11月14日には赤松小学校のグラウンドでドライブインシアター（車中映画会）が行われ、大盛況でした。老人クラブも、会場整理や準備に携わりました。

単位クラブごとにも様々な活動を行っています。北水ヶ江町区の2クラブでは、3カ月に1回、合同で誕生会を開催し、毎回、役所からの出前講座や、健康推進のスポーツイベント（スポーツ吹き矢や囲碁手玉）などを行い、楽しんでいきます。11月の誕生会では、市役所にお願いをして出前講座「マイナンバーカードについて」を開催し、大変有意義な時間を過ごしました。

西城内町区の「わかくす会」も、

大きな節目があります。米寿を過ぎて、まだ5つの節目があります。皆さんは皇寿を目指して、元気に長生きしてください」とのお言葉がありました。その後、祝吟が披露され、米寿対象者へ記念品を贈呈。米寿の方々は嬉しいの品を受け取り、嬉しそうに微笑んでいました。また、来賓の方々からも祝辞をいただき、最後は米寿代表の加茂吉春様から、元気な姿で謝辞がありました。

お楽しみの祝宴では、日舞や



最後に、会長の音頭で長生会定番の「北国の春」を、出席者全員が手をつないで踊り、万歳三唱で閉会。みんなで和気あいあいと長寿のお祝いをし、会員同士の絆が強まった会となりました。

カラオケ、コント等が披露。芸達者な皆さんの出し物に、会場は笑顔であふれ、大盛り上がりとなりました。

第2木曜日の午前10時から、西城内公民館で集会を開いています。民謡と、次の月には「吹き矢」と「輪投げ」の練習を行い、拍手と笑いが絶えないひとときを過ごしています。また、毎週火曜日の午後からは、赤松公民館で「麻雀教室」を開催しています。参加者は、老人クラブ会員に限らず広く募っているため、会員の勧誘にもつながると期待しています。

規模が小さい校区老連ですが、みんなで活発に頑張っています。



第15回佐賀市高齢者趣味の作品展

コロナに負けず生きがい発揮

第15回佐賀市高齢者趣味の作品展が、12月17日(木)から20日(日)まで、佐賀市立図書館で開催されました。今回は、絵画・写真・書・手芸・工芸の5部門で、卓越した作品203点が展示され、来場者の目を惹きつけました。

井上 學 (83)



【手芸】最優秀賞

峯松 淳美 (87)



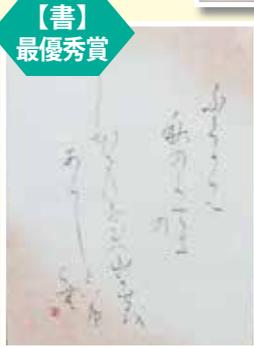
【工芸】最優秀賞

山田 末敏 (75)



【写真の部】真島 輝幸 (81)

【写真】最優秀賞



【書】最優秀賞

真崎 重子 (83)



【絵画】最優秀賞

西田 良穂 (80)

なお、表彰式については、事前にアンケートを実施したところ「表彰式には参加しない」との回答が多かったので中止とし、作品の返却時に賞状と賞品をお渡ししました。今回はコロナ禍が収束し、盛大に開催できることを願っています。

スポンサーへのお礼

このたびは「佐賀市老連だより」の発行にあたりまして広告の掲載をいただき誠にありがとうございました。本紙は、会員が豊かで幸せな生活を送れるように願って発行いたしております。これからも末永きご厚誼、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

佐賀市老人クラブ連合会

あとがき

「佐賀市老連だより」が、今年でついに100号の大会を迎えました。年2回発行で数えると、50年の長きにわたります。佐賀市老連は昭和38年4月に発足し、今年で57年目となります。昭和53年までは年に1回広報紙を発行し、昭和54年から年に2回の発行となりました。

延々と続く老人クラブ活動に、諸先輩方に熱く敬意を表することができたと思えます。

今後、より一層団結し、楽しい老人クラブを目指していきたいと思えます。そのためにも、若手高齢者や女性会員の活性化が必要です。皆様のご協力をお願いいたします。

(事務局)

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

株式会社 JAセレモニーさが

- JAプレアホールさが TEL 34-1222
- JAプレアホールなべしま TEL 97-8688
- JAプレアホール大和 TEL 64-9955
- JAプレアホール川副 TEL 34-9611
- JAやすらぎ東与賀珠の里 TEL 34-7020



【JAプレアホールなべしま】



ずっと、元気に。誰もがいつまでも活躍できる社会へ



メモリードクラブ

- メモリードホール諸富 TEL 0952-37-1574
- メモリードホール東佐賀 TEL 0952-27-0078
- メモリード佐嘉会館 TEL 0952-36-6565
- メモリードホール高木瀬 TEL 0952-33-0952
- メモリードホール八戸 TEL 0952-37-7117
- 佐賀メモリードホール TEL 0952-26-0952
- 神埼メモリードホール TEL 0952-20-0983
- 佐賀メモリードホール新館 TEL 0952-27-8080
- 神埼メモリードホール TEL 0952-20-0983
- 佐賀メモリードホール TEL 0952-31-0983
- 陽光苑 TEL 0942-84-0450
- メモリードホール小城 TEL 0952-37-3430
- 割烹 夢咲 TEL 0952-32-4351

全国の老人クラブ活動はコチラ！
まずはクリック！
クラブ特集 ニチコミ 検索

オメガ アルファ ザール

草苑 [SOU EN]

(株) 平安閣エヌピーオー互助会
ホテル マリタレー 創世

- 北佐賀草苑 TEL 0952-30-4040
- 南佐賀草苑 TEL 0952-25-1255
- 大和草苑 TEL 0952-64-8448
- 神埼草苑 TEL 0952-53-2334
- 鳥栖草苑 TEL 0942-82-6430